

議事録

1. 件名：「令和元年度 衝撃荷重に対する機器耐力試験」に係る現地確認
2. 日時： 令和元年 12 月 5 日(木) 13:30～17:30
3. 場所： 株式会社エミック さいたま受託試験センター
4. 出席者： 原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
東技術研究調査官、永井技術研究調査官

東芝エネルギーシステムズ株式会社
原子力事業統括部 原子カプラント設計部 約 10 名
5. 要旨：
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、安全上重要な機器の衝撃荷重に対する耐力を適切に評価する手法を検討するための安全研究を平成29年度から令和2年度にかけて計画し、実施している。
当部門では、本安全研究の一環として、東芝エネルギーシステムズ株式会社と請負契約を締結し、「令和元年度 衝撃荷重に対する機器耐力試験」事業を実施している。
本打合せでは、当事業に係る現地確認を実施した。
株式会社エミックさいたま受託試験センターにおいて、試験対象電気品(高圧接地形計器用変圧器)に係る衝撃耐力試験を実施しており、試験の詳細(評価部位、評価基準、試験順序、入力加速度、加振方向等)を確認した。また、高速度カメラの設置状況等を確認し、観察を行う部位を決定した。さらに、今後の試験実施予定等について確認した。試験は継続して実施し、12 月 13 日に再度現地確認を実施することとした。
6. その他
なし